

(別紙4(2))

事業所名 リハビリセンター白鳥

2 目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	法人の理念を基本としながら、日々理念を念頭にケアを実践している。毎朝、朝礼にて理念の共有、理解を促している。白鳥のグループホームとしての理念を考えていく。	グループホームとしての理念を考え共有していく。	外部評価を実施してすぐにフロア会議を行う。グループホームとして大切にしていける理念をスタッフで検討・共有するとともに今後の人事異動などで新しいメンバーが加わった際には理念をベースに意見交換しながら共有に努める。	3ヶ月
2	35	年2回の防災訓練を実施しているが、地域住民の参加が少ない。有事の際の事を考え、訓練に地域住民も参加出来るなど、地域との協力体制を構築できると良い。	地域住民との協力体制を構築し、有事の際には事業所、地域とが連携できるような体制を整える。	外部評価を受けてすぐに運営推進委員会にて地域住民との連携について議題を上げる。区の代表者とも課題を認識し、また近隣の当法人の学校とも課題を共有。有事の際に学生を交えた避難が実践できる様、次年度初めに共同的に避難訓練を実施する計画をとる。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。